



2021年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年11月9日

上場会社名 オプテックスグループ株式会社
 コード番号 6914 URL <https://www.optexgroup.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 小國 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼CFO (氏名) 大西 浩之

TEL 077-527-9861

四半期報告書提出予定日 2021年11月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	34,049	35.2	3,816	201.3	4,191	212.1	2,952	313.8
2020年12月期第3四半期	25,178	8.7	1,266	32.2	1,343	26.0	713	47.4

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 3,665百万円 (752.5%) 2020年12月期第3四半期 430百万円 (52.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	81.65	81.21
2020年12月期第3四半期	19.73	19.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	51,734	35,253	67.6
2020年12月期	47,390	32,625	68.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 34,984百万円 2020年12月期 32,402百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		15.00		15.00	30.00
2021年12月期		15.00			
2021年12月期(予想)				15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	29.1	4,500	114.4	4,800	120.5	3,350	140.1	92.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	37,735,784 株	2020年12月期	37,735,784 株
期末自己株式数	2021年12月期3Q	1,578,388 株	2020年12月期	1,572,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	36,159,964 株	2020年12月期3Q	36,154,647 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料につきましては、決算発表後一週間以内に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「ベンチャースピリット溢れる企業集団を目指す。」を企業理念とし、グループ本社機能強化により、グループ全体の間接コスト増加を抑制し、既存事業の拡大・新規事業の推進により、再び成長軌道に乗せることを経営方針としております。

本年度の重点施策としましては、「シェアードサービス体制を目指し、グループ間の相互連携強化と体制整備」、「既存事業の原価率低減、経費削減及びビジネスモデル変革」、「行動変革による一人当たりの生産性の向上」の3点を強力に推し進め、更なる企業価値の向上を図っております。

当第3四半期連結累計期間は、既存主力事業の大幅な伸長及び新規事業会社の連結効果等により、売上高は340億49百万円と前年同期に比べ35.2%の増収となり、過去最高売上高を更新しました。また、利益面につきましても、売上高の伸長に伴う売上総利益の増加が販売費及び一般管理費の増加を大きく上回り、営業利益は38億16百万円（前年同期比201.3%増）、経常利益では為替差益の増加等もあり41億91百万円（前年同期比212.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億52百万円（前年同期比313.8%増）となり、過去最高益を更新しました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しております。以下の前年同期比較については、変更後のセグメント区分に組み換えた数値で比較しております。詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」の「II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載しております。

① S S事業

S S事業は、売上高150億23百万円（前年同期比20.8%増）、営業利益は18億9百万円（前年同期比117.0%増）となりました。

防犯関連は、売上高は103億33百万円（前年同期比25.1%増）となりました。海外におきましては、米国及びヨーロッパでの屋外用センサーの販売が順調に推移した結果、前年同期実績を大幅に上回りました。国内におきましても、警備会社向け及び大型重要施設向けの販売が順調に推移した結果、前年同期実績を上回りました。

自動ドア関連は、海外向けの販売が順調に推移し、国内向けの販売も堅調に推移した結果、売上高は32億64百万円（前年同期比13.1%増）となりました。

② I A事業

I A事業は、売上高181億83百万円（前年同期比50.4%増）、営業利益は21億74百万円（前年同期比174.0%増）となりました。

F A関連は、半導体及び電子部品向けが好調に拡大し、国内及び中国を中心とした海外向けの販売が大幅に伸長した結果、売上高は72億45百万円（前年同期比36.9%増）となりました。

M V L関連も、半導体及び電子部品向けが好調に拡大し、特に、海外向けの販売が大幅に伸長した結果、売上高は84億30百万円（前年同期比24.0%増）となりました。

I P C関連は、売上高は25億7百万円となりました。なお、第1四半期連結会計期間より、2020年12月に連結子会社化したサンリツオートメーション株式会社を、I A事業のI P C関連として新たに追加しております。

※I P C : Industrial PC (産業用コンピュータ)

③ E M S事業

E M S事業における外部顧客への売上高は、生産受託案件の増加により4億77百万円（前年同期比59.7%増）となりました。営業利益もグループ内製品の製造量が増加した結果、2億54百万円（前年同期比324.5%増）となりました。なお、営業利益は、セグメント間の内部売上高の影響を多分に受けるため、当該内部売上高が増加したことにより、前年同期に比べ増加幅が大きくなっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は517億34百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億43百万円増加しました。

流動資産は374億98百万円となり、44億30百万円増加しました。これは主に、原材料及び貯蔵品等のたな卸資産が16億75百万円、売上高の増加により受取手形及び売掛金が15億12百万円、現金及び預金が12億64百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は142億36百万円となり、87百万円減少しました。これは主に、建物及び構築物等の有形固定資産が2億20百万円、投資その他の資産が1億15百万円それぞれ増加したものの、償却等によりのれんや顧客関係資産等の無形固定資産が4億23百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は164億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億15百万円増加しました。これは主に、長期借入金等の固定負債が1億37百万円減少したものの、支払手形及び買掛金や未払法人税等の流動負債が18億53百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は352億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億27百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が18億67百万円、為替換算調整勘定が6億61百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の業績見通しについては、2021年7月13日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,583	15,848
受取手形及び売掛金	8,305	9,817
有価証券	200	51
商品及び製品	3,475	3,398
仕掛品	1,356	1,462
原材料及び貯蔵品	3,487	5,134
未収還付法人税等	270	171
その他	1,430	1,659
貸倒引当金	△42	△45
流動資産合計	33,067	37,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,519	2,999
機械装置及び運搬具(純額)	249	233
工具、器具及び備品(純額)	770	672
土地	2,410	2,428
建設仮勘定	217	53
有形固定資産合計	6,167	6,387
無形固定資産		
特許権	446	383
商標権	488	430
顧客関係資産	791	643
のれん	1,240	1,096
その他	775	765
無形固定資産合計	3,742	3,319
投資その他の資産		
投資有価証券	1,947	1,842
長期貸付金	338	360
繰延税金資産	1,465	1,781
その他	693	576
貸倒引当金	△31	△31
投資その他の資産合計	4,413	4,529
固定資産合計	14,323	14,236
資産合計	47,390	51,734

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,961	2,744
短期借入金	6,042	5,817
1年内返済予定の長期借入金	378	286
未払金	950	898
未払法人税等	421	1,106
賞与引当金	444	1,087
その他	1,221	1,333
流動負債合計	11,421	13,275
固定負債		
長期借入金	232	81
繰延税金負債	759	705
再評価に係る繰延税金負債	22	22
退職給付に係る負債	1,289	1,286
役員退職慰労引当金	244	165
その他	794	943
固定負債合計	3,343	3,205
負債合計	14,765	16,480
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,798	2,798
資本剰余金	7,581	7,580
利益剰余金	24,871	26,739
自己株式	△2,598	△2,594
株主資本合計	32,652	34,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20	49
土地再評価差額金	△5	△5
為替換算調整勘定	△233	427
退職給付に係る調整累計額	△31	△10
その他の包括利益累計額合計	△249	461
新株予約権	214	258
非支配株主持分	8	10
純資産合計	32,625	35,253
負債純資産合計	47,390	51,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	25,178	34,049
売上原価	11,682	16,204
売上総利益	13,495	17,845
販売費及び一般管理費	12,228	14,029
営業利益	1,266	3,816
営業外収益		
受取利息	18	10
受取配当金	18	12
投資有価証券売却益	-	8
投資事業組合運用益	13	6
為替差益	-	149
受取賃貸料	19	18
保険返戻金	0	41
持分法による投資利益	-	11
補助金収入	49	131
その他	38	40
営業外収益合計	158	431
営業外費用		
支払利息	6	24
売上割引	16	17
為替差損	31	-
賃貸費用	8	7
持分法による投資損失	5	-
その他	12	5
営業外費用合計	82	55
経常利益	1,343	4,191
特別利益		
固定資産売却益	1	3
投資有価証券売却益	-	10
特別利益合計	1	13
特別損失		
固定資産除売却損	0	13
投資有価証券評価損	158	-
関係会社株式評価損	-	33
事務所移転費用	-	32
特別損失合計	158	79
税金等調整前四半期純利益	1,186	4,125
法人税、住民税及び事業税	546	1,553
法人税等調整額	△72	△381
法人税等合計	474	1,172
四半期純利益	712	2,953
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	713	2,952

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	712	2,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60	29
為替換算調整勘定	△227	662
退職給付に係る調整額	5	20
その他の包括利益合計	△282	712
四半期包括利益	430	3,665
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	431	3,663
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りについて)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う会計上の見積りに
ついて)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS事業	IA事業	EMS事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	12,435	12,093	299	24,828	349	25,178	—	25,178
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	62	11	5,709	5,783	24	5,807	△5,807	—
計	12,497	12,104	6,008	30,611	374	30,985	△5,807	25,178
セグメント利益又 は損失(△)	833	793	59	1,687	△35	1,651	△385	1,266

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及び環境体験学習運営等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△385百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	SS事業	IA事業	EMS事業	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	15,023	18,183	477	33,684	364	34,049	—	34,049
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	46	15	7,457	7,520	43	7,563	△7,563	—
計	15,070	18,198	7,935	41,205	408	41,613	△7,563	34,049
セグメント利益又 は損失(△)	1,809	2,174	254	4,237	△12	4,225	△409	3,816

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業であり、ソフトウェア開発及び環境体験学習運営等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△409百万円には、セグメント間取引消去及び各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

事業管理区分の変更に伴い、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更し、従来の「SS事業」「FA事業」「MVL事業」「EMS事業」の4区分から、「SS事業」「IA事業」「EMS事業」の3区分に変更しております。

また、報告セグメントごとの経営成績をより適切に評価するため、当社からの経営指導料は各セグメントへの配賦を行わずにセグメント利益の調整額に「全社費用」として計上する方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

変更後の各報告セグメントの主な製品群及びサービスは次のとおりであります。

セグメントの名称	主な製品群及びサービス
SS (Sensing Solution) 事業	防犯関連、自動ドア関連、水質計測関連、 客数情報システム、電子部品の開発及び販売
IA (Industrial Automation) 事業	ファクトリーオートメーション関連、 画像処理用LED照明装置関連、 産業用コンピュータ関連
EMS (Electronics Manufacturing Service) 事業	電子機器受託生産サービス